

平成23年度 国立大学法人小樽商科大学教員免許状更新講習  
コミュニケーションな授業のための教材作成とヒント  
*Materials and Ideas for Communicative Teaching*

1<sup>st</sup> Session

**Materials Development: learning both the theory and practice of developing raw materials (authentic data) into complete task sheets**

Saturday, July 30, 2011 9:30 – 11:00

OUC Sapporo Satellite (Sapporo 55 Building, 3<sup>rd</sup> Floor)

**KOBAYASHI Toshihiko**

国立大学法人小樽商科大学大学院商学研究科アントレプレナーシップ専攻  
(MBA取得専門職大学院ビジネススクール) 教授 小林 敏彦

**Professor**

**Graduate School of Commerce, Otaru University of Commerce  
(OBS: Otaru Business School)**

toshi84123@res.otaru-uc.ac.jp

<http://blog.livedoor.jp/keg84123/>

<http://www.ne.jp/asahi/toshi/koba/index.htm>



# 1<sup>st</sup> Session



## Materials Development:

*learning both the theory and practice of developing raw materials  
(authentic data) into complete task sheets*

### **Part I: 9:30 – 10:30**

Theory of Materials Development and Making Listening Tasks

### **Part II: 10:30 – 11:00**

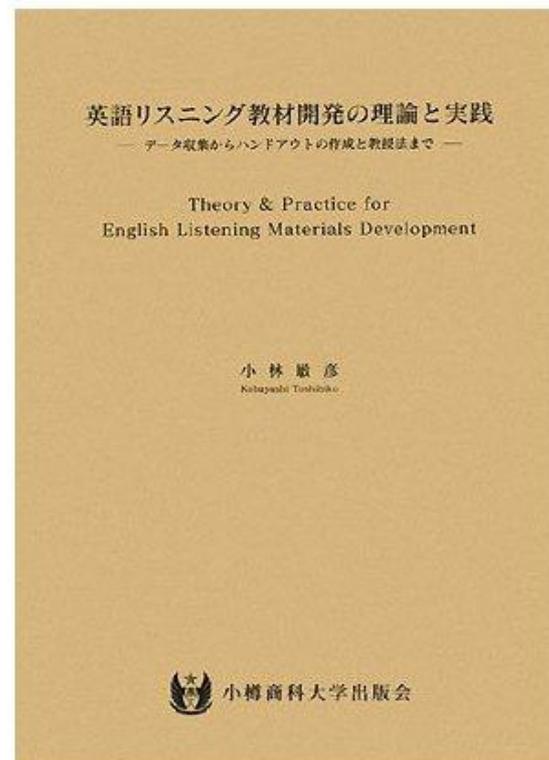
Practice of Making an Authentic Listening Sheet

# 英語リスニング教材開発の理論と実践

--- データ収集からハンドアウトの作成と教授法まで ---

小林敏彦著

国立大学法人小樽商科大学出版会 ISBN978-4-87738-330-5



# What characterizes materials for students

## 学習者向けに作成されたリスニング教材の13の特徴

(Porter & Roberts, 1981, pp. 177-178)

<b>1: Intonation</b>	母親が子供に話しかけるようなイントネーション
<b>2: Received pronunciation</b>	標準英語だけで話されている
<b>3: Enunciation</b>	同化や欠落などの音変化がない
<b>4: Structural repetition</b>	特定の機能や構造が繰り返される
<b>5: Complete sentences</b>	フルセンテンスばかりである
<b>6: Distinct turn-taking</b>	対話者のターンがかぶらない
<b>7: Pace</b>	朗読のスピードが遅
<b>8: Quantity</b>	2者がほぼ同じ分量話している
<b>9: Attention signals</b>	“mm’s”などが不在である
<b>10: Formality</b>	語彙と構文がフォーマルであり、口語的形態が稀である
<b>11: Limited vocabulary</b>	使用が限定的でない一般的な語彙が使用
<b>12: Too much information</b>	対象物に対する明示的な言及が多い
<b>13: Mutilation</b>	生活音や騒音などが含まれていない

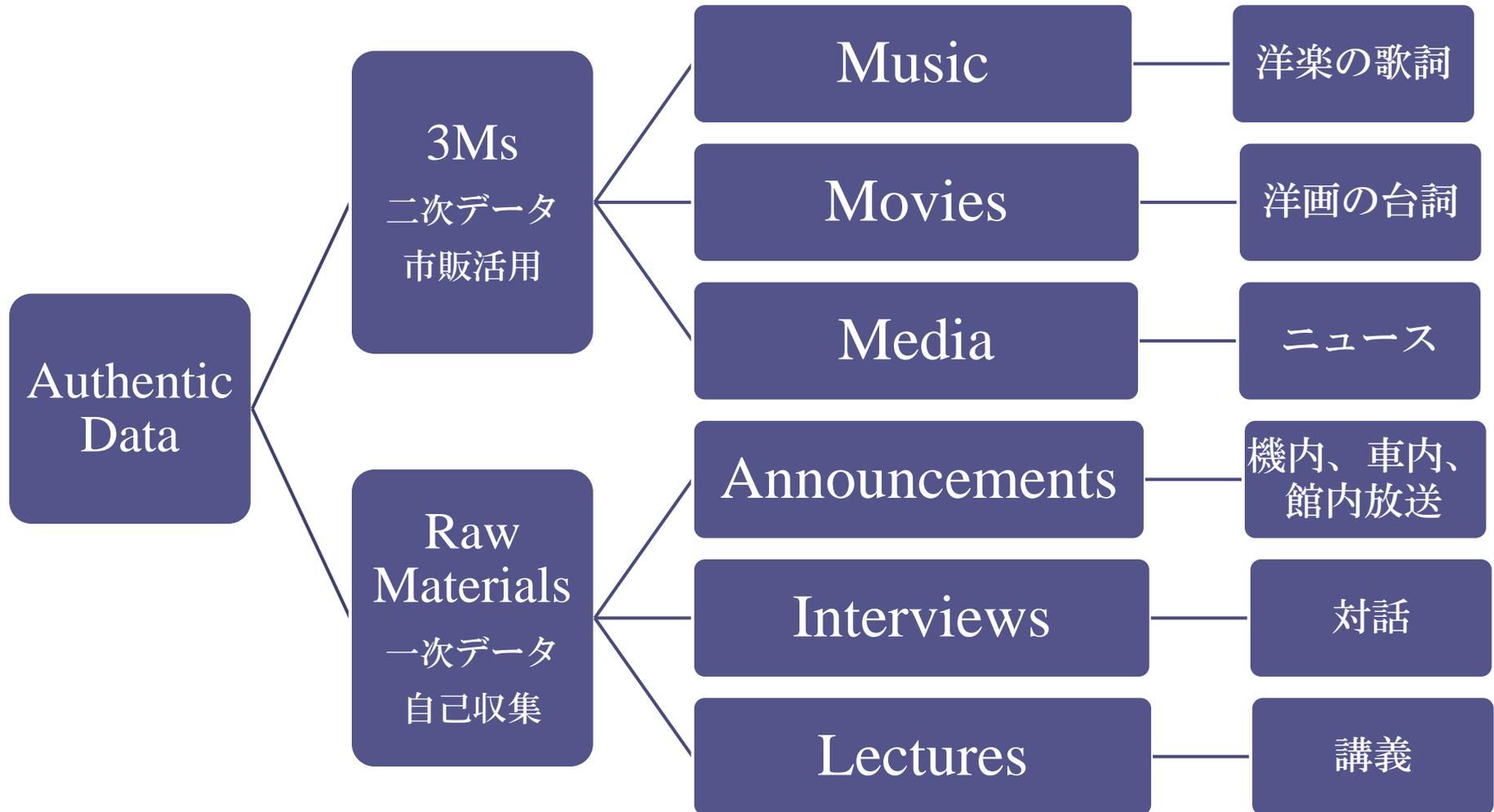
これらは30年の教材に対する評価であるが、近年では1, 3, 5, 9, 10, 13についてはオーセンティックな特徴を帯びた教材が多くなっている。



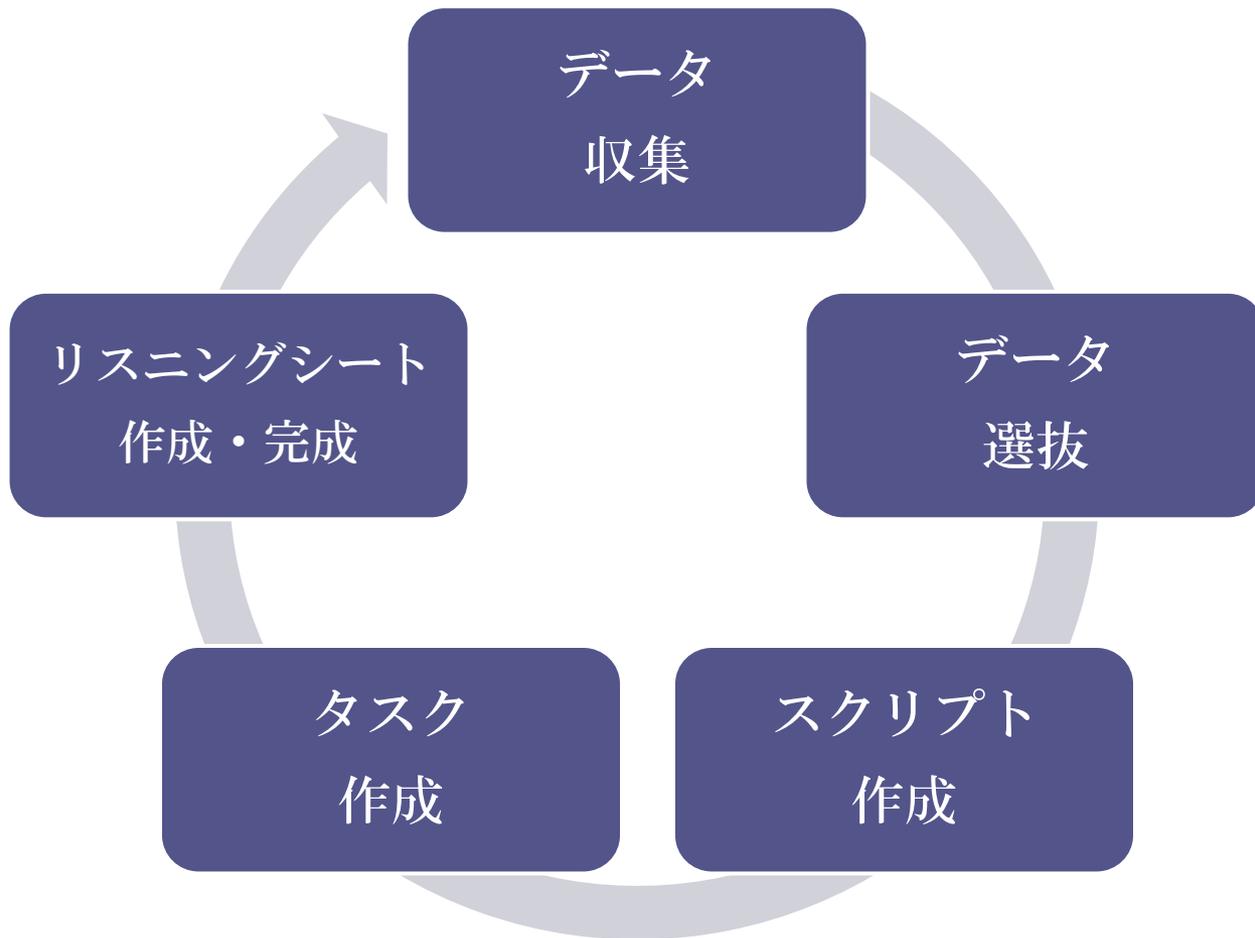
## なぜオーセンティックな教材に触れさせる必要があるのか

- 第1：英語が身近に豊富にあることを学習者に認識または再認識させること。すなわち、周りに英語学習の素材があふれていることに気付かせる。
- 第2：学習者用に調整された英語ばかりを見聞きしているのは、温室栽培の野菜を育てられるようなもの。たくましさ欠缺、外気に触れた途端にしおれてしまう。本物に触れさせることで教材とのギャップを認識させ、学習の指針を示すことが望ましい。
- 第3：担当する英語学習者の学習進度や環境、事情に合わせて英語教員の個性と豊かな発想、教育理念をそのまま活かしたデータ収集から作った手作りの副教材を作成し使用することは大きな意義がある。

# A Variety of Authentic Data



# オーセンティックなリスニング教材開発の5段階



# J.C. Richards (1987)のタスク作成の5大原則

## 原則1 Content Validity

- ・ 内容の妥当性
- ・ 聴解力でなく知識を問うタスクになっていないか

## 原則2 Listening Comprehension or Memory?

- ・ 聴解力か記憶力
- ・ 長く聞かせて記憶力の個人差が出てしまわないか

## 原則3 Purposefulness and Transferability

- ・ 目的と転移性
- ・ そのタスクが現実の場面で実際に起こり得るか

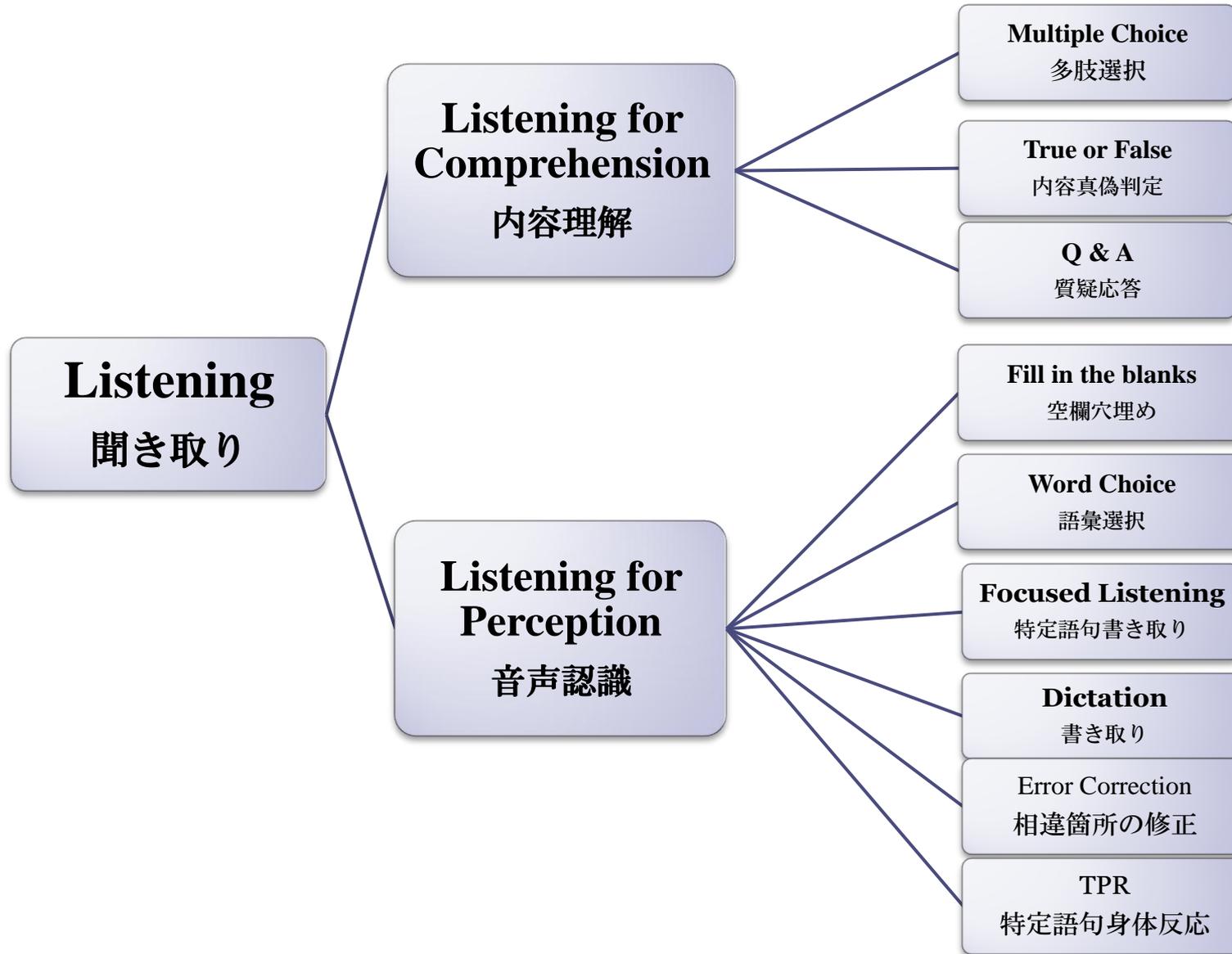
## 原則4 Testing or Teaching?

- ・ 評価か教育か
- ・ 評価のための試験になってしまっていないか

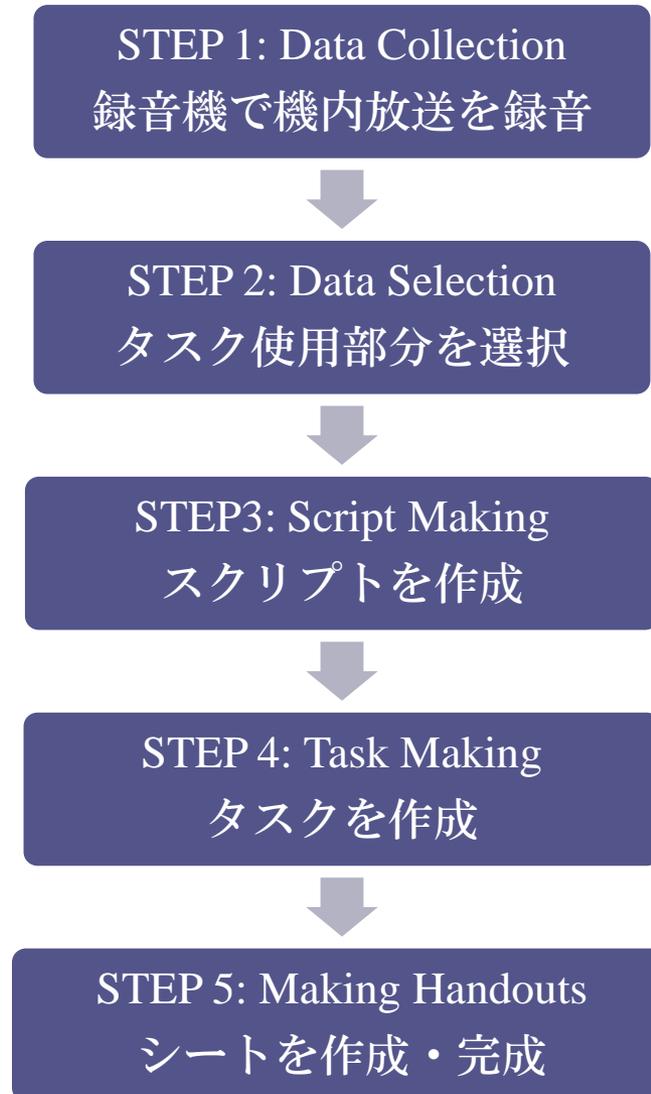
## 原則5 Authenticity

- ・ 真証性
- ・ 現実の言語形態にどのくらい近いのか

# Types of Listening Tasks

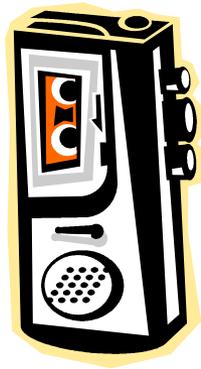


## 機内放送を使用した具体的なリスニング教材作成



# STEP 1: Data Collection

## 録音機で機内放送を録音



1. 使い慣れた録音機器を機内に持ち込む
2. 日時場所を記録する（録音または筆記）
3. 録音したら録音状態をすぐ確認する

## STEP 2: Data Selection

### タスク使用部分を選択



1. 対象となる授業のレベルや内容に合った部分を選ぶ
2. 使えそうな部分を選んでおき、使用対象を後日考える
3. 長さは1~3分程度が望ましい。

# STEP 3: Script Making

## スクリプトを作成

ご搭乗のお客様、こんにちは。操縦室よりご案内申し上げます。当機の機長の鈴木でございます。ええ、操縦室、（不明）機長、高橋福操縦士、3名で運行を担当しております。当機出発の準備が整いまして、ほどなく離陸できる予定でございます。ええ、本日は離陸後上昇旋回を続けながら当面飛行高度3万1千フィートまで上昇いたします。その後、ああ、重量計に伴いまして飛行、飛行高度を上げながら、ああ（不明）経度ミシガン湖の北側から、ああカナダ・アメリカの国境沿いをずっと西に向かいまして、ええ、アンカレッジ、北太平洋を経由いたしまして日本へ向かう予定でございます。主に安定した気流の中を東京まで飛行できる予定でございます。13時間ほどのフライト、狭い機内ではございますが、どうぞごゆるりとおくつろぎください。ありがとうございます。

Good afternoon, ladies and gentlemen. This is your captain speaking. Welcome aboard ANA, All Japan Nippon Airways. Uh, we're about to take off in about a couple of minutes. After takeoff, we'll climb to an altitude of 31,000 feet initially. So, we expect the flight conditions to be generally good. So, the flight time will be 13 hours on your flight to Tokyo Narita International Airport. Thank you.

1. 何度でも聞いて書き取る
2. 同僚や英語母語話者の協力を得る
3. 自分で聞き取れなかった部分は生徒も聞き取れない

# STEP 4: Task Making

## タスクの作成

### Pre-Listening Activities

内容スキーマ活性化のためのウォームアップ。オーラルイントロダクションや質疑応答、画像提示、または語彙チェックなどを行う。

### Listening Activities

リスニング活動の本番。同じ箇所を質問を変えて何度も聞かせ、内容理解のための聞き取りを行ってから音声認識の聞き取りを行う。

### Post-Listening Activities

関連した技能を高めるためのタスク。内容に関連したディスカッションやライティング、文法、語法、語彙表現の復習などを行う。

# STEP 5: Listening Sheet Making (1)

## リスニングシートの作成

### Pre-Listening Activities

#### STEP 1: Listening Warm-up (事前情報の提示)

素材に対するスキーマを喚起させるために、以下のうちいずれかのタスクを行う。

- (A) 話題に関連した質疑応答
- (B) 話題に関連した多肢選択式の質問
- (C) 本文で使用されている語彙の予習
- (D) 本文で使用されている英文をスクランブルした英文の並び替え

### 実例

#### Pre-Listening Activities

##### STEP 1: Listening Warm-up

以下の質問に答えてください。

- 1) 飛行機に乗ったことがありますか。
- 2) 機内放送の英語を注意して聞いたことがありますか。
- 3) 機内放送ではどんな情報が伝えられますか。

# STEP 5: Listening Sheet Making (2)

## リスニングシートの作成

### Listening Activities

#### STEP 2: Listening for Comprehension: 1<sup>st</sup> Listening

おおまかな内容に関する質問をひとつ提示し、聞き方のコツなどを指示する。

### 実例

### Listening Activities

#### STEP 2: Listening for Comprehension: 1<sup>st</sup> Listening

ニュースを聞いて、まず次の質問に英語または日本語で教えてください。

**Question:** What is the captain talking about?

# STEP 5: Listening Sheet Making (3)

## リスニングシートの作成

### Listening Activities

#### STEP 3: Listening for Comprehension: 2<sup>nd</sup> Listening

やや詳細な内容に関する質問をひとつ提示し、多肢選択 (multiple choice) にする。

### 実例

### Listening Activities

#### STEP 3: Listening for Comprehension: 2<sup>nd</sup> Listening

もう一度聞いて、以下の質問の答えとして最も適当なものを記号で選んでください。

**Question:** How is the captain describing the flight conditions?

- (A) Good
- (B) Generally good
- (C) Bad
- (D) Generally bad

# STEP 5: Listening Sheet Making (4)

## リスニングシートの作成

### Listening Activities

#### STEP 4: Listening for Comprehension: 3rd Listening

より詳細な内容に関する英文を2つ提示し、内容真偽判定 (True or False) をさせる。

### 実例

### Listening Activities

#### STEP 4; Listening for Comprehension: 3<sup>rd</sup> Listening

もう一度聞いて、以下の英文が本文の放送の内容に合っていればT，合っていなければFを選んでください。

1: The captain is speaking after the plane took off. (T / F)

2: The plane is arriving at the Tokyo Narita Airport at 1:00 p.m. (T / F)

# STEP 5: Listening Sheet Making (5)

## リスニングシートの作成

### Listening Activities

#### STEP 5: Listening for Perception

音声認識のために、以下4つのうちいずれかのタスクを行う。

- (A) 空欄穴埋め (B) 語彙選択 (C) 相違箇所の指摘 (D) 特定語句の聞き取り

### 実例 (1)

### Listening Activities

#### STEP 5; Listening for Perception: What is missing?

以下は貴重が英語で話す前に日本語で話した部分の全文です。もう一度英語を聞いて、欠落している情報の部分に下線を引いてください。

ご搭乗のお客様、こんにちは。操縦室よりご案内申し上げます。当機の機長の鈴木でございます。ええ、操縦室、（不明）機長、高橋福操縦士、3名で運行を担当しております。当機出発の準備が整いまして、ほどなく離陸できる予定でございます。ええ、本日は離陸後上昇旋回を続けながら当面飛行高度3万1千フィートまで上昇いたします。その後、ああ、重量計に伴いまして飛行、飛行高度を上げながら、ああ（不明）経度ミシガン湖の北側から、ああカナダ・アメリカの国境沿いをずっと西に向かいまして、ええ、アンカレッジ、北太平洋を經由いたしまして日本へ向かう予定でございます。主に安定した気流の中を東京まで飛行できる予定でございます。13時間ほどのフライト、狭い機内ではございますが、どうぞごゆるりとおくつろぎください。ありがとうございます。

# STEP 5: Listening Sheet Making (6)

## リスニングシートの作成

### Listening Activities

#### STEP 6: Listening for Perception

音声認識のために、以下4つのうちいずれかのタスクを行う。

- (A) 空欄穴埋め (B) 語彙選択 (C) 相違箇所の指摘 (D) 特定語句の聞き取り

### 実例 (2)

#### Listening Activities

##### STEP 6; Listening for Perception: Fill in the blanks

さらにもう一度聞いて、空欄の中に聞き取った語句を入れるか、選択してください。

Good afternoon, ladies and gentlemen. This is your captain speaking. Welcome (1: \_\_\_\_ ) ANA, All Japan Nippon Airways. Uh, we're about to take off in about (2: \_\_\_\_ ) minutes. After takeoff, we'll climb to an altitude of (3: \_\_\_\_\_) feet initially. So, we expect to (4: a / the /  $\phi$ ) flight conditions to be (5: \_\_\_\_\_) good. So, the flight time will be (6: \_\_\_\_\_) hours on your flight to (7: a / the /  $\phi$ ) Tokyo Narita International Airport. Thank you.

# STEP 5: Listening Sheet Making (7)

## リスニングシートの作成

### Post-Listening Activities

#### STEP 7: Scrip View

空欄穴埋めの解答後に全体のスクリプトを提示し、語彙、構文等について総合的な解説を行う。さらにDiscussion やWritingなどを行う。

### 実例

### Post-Listening Activities

#### STEP 7: Discussion

隣の人とペアになって以下について英語で話し合いましょう。それからひとつ選んで、それについて自分の意見を英語で書いてください。

- 1: Where would you like to fly to? Why?
- 2: How would you spend such a long flight time while seated?
- 3: Which do you like better, traveling by plane or by ship? Why?

## タスク作成用素材

以下の素材を使って、自分自身が実際に教えているクラスを特定し、学習進度状況やレベル等を考慮し、リスニングシートを作成してください。

The next stop will be Sapporo. Passengers changing to the Hakodate line, the Gakuentoshi line, the Namboku subway line and the Toho subway line. Please transfer at this station. This is the airport rapid service bound for the New Chitose Airport. After leaving Sapporo, we will be stopping at Shin Sapporo, Kita Hiroshima, Eniwa, Chitose and Minami Chitose.

- 1) pre-listening / listening / post-listeningに分ける。
- 2) listening for comprehensionをlistening for perceptionの前に行う。
- 3) 内容理解については、同じ箇所を数回流して、毎回聞き取りのポイントや質問を変える。
- 4) 音声認識については、繰り返されたり、聞きやすい語句は、完全な空欄またはスペルの一部を提示する。「類音語」(lock / rockなど、付録を参照)を作りやすい個所や冠詞 (a / an / the /  $\phi$  付録参照) は選択式にする。
- 5) 作成したら何度も実際に自分でタスクを行って改善を繰り返す。



# リスニングシートの作成フレーム (1)

## Pre-Listening Activities

### Step 1: Listening Warm-up

この部分に何か書き入れる（自問自答式質問、ペアワーク、語句のプレビュー等）

## Listening Activities

### Step 2: Listening for Comprehension: 1<sup>st</sup> listening

この部分に何か書き入れる（大まかな質問）

### Step 3: Listening for Comprehension: 2nd listening

この部分に何か書き入れる（やや具体的な多肢選択式質問）

### Step 4: Listening for Comprehension: 3rd listening

この部分に何か書き入れる（具体的な内容真偽判定質問）



## リスニングシートの作成フレーム (2)

### Step 5: Listening for Perception

もう一度聞いて、空欄に聞き取った単語を入れるか、選択してください。

The next stop will be Sapporo. Passengers changing to the Hakodate line, the Gakuentoshi line, the Namboku subway line and the Toho subway line. Please transfer at this station. This is the airport rapid service bound for the New Chitose Airport. After leaving Sapporo, we will be stopping at Shin Sapporo, Kita Hiroshima, Eniwa, Chitose and Minami Chitose.

### Post-Listening Activities

#### Step 6: Script View

放送の内容について、説明します。スクリプトを見てください。

#### Step 7: \_\_\_\_\_

この部分に何か書き入れる（討論や自由英作文など）



*Thank you for listening.  
Do you have any questions and/or comments?*



## APPENDIX 1: 英語音声認識の5段階

第1段階

聞き取りが全くできない

第2段階

単語の切れ目が認識できる

第3段階

単語間の文法関係が理解できる

第4段階

大半の単語が聞き取れる

第5段階

ほぼ全部の単語が聞き取れる

## APPENDIX 2: 英語の音変化

消える音

• 短縮・脱落

繋がる音

• 連結

変質する音

• 同化

## APPENDIX 3: 内容理解の確認に使える質問 (1)

### A: Short Conversations

- 一方の発話者の発言の意味を問うもの
  - 1) What does the man [woman] mean?
  - 2) What does the man [woman] imply?
  - 3) What does the man [woman] imply about?
  - 4) What does the man [woman] say about?
- 会話全体の内容を問うもの
  - 5) What are the speakers discussing?
  - 6) What can we assume from this conversation?
  - 7) What is the man's [woman's] problem?
  - 8) What problem does the man [woman] have?
- 特定の内容を問うもの●
  - 9) What can be inferred about?
  - 10) What do we learn about?
  - 11) What do we know about～
  - 12) What did the man [woman] do?
- 助言や提言の内容を問うもの
  - 13) What does [did] the man [woman] suggest?
  - 14) What does the man [woman] suggest the woman [man] do?
  - 15) What does the man [woman] advise the woman to do?
  - 16) What does the man [woman] think that the woman [man] should do?
- 発話者の心情を問うもの
  - 17) What had the man [woman] assumed about?
  - 18) How does [did] the man [woman] feel about?

## APPENDIX 3:内容理解の確認に使える質問 (2)

### ● これから何をするかを問うもの

- 19) What is the man [woman](probably) going to do?
- 20) What will the man [woman] probably do next?
- 21) What does the man [woman] want to do?
- 22) What does the man [woman] want to?

### ● 会話が行われている場所を問うもの

- 23) Where did this conversation most probably take place?

## B:Longer Conversations

### ● 会話の主旨を問うもの

- 24) What do the speakers mainly discuss?

### ● 会話の目的を問うもの

- 25) What prompted this conversation?

### ● 理由を問うもの

- 26) Why did [didn't ] they?

## C:Short Talks

### ● 会話の主旨を問うもの

- 27) What is talk [lecture / presentation / announcement] mainly about?
- 28) What is the main topic of this lecture?
- 29) .What central theme does the lecture examine?
- 30) What is the purpose of the talk?
- 31) What does the lecturer mainly discuss?

# APPENDIX 4: What is colloquial grammar?

## 1. 縮小 (REDUCTION)

### 1-1. 省略 (ELLIPSIS)

#### 省略

#### 返答における省略

A: Leon, what exactly do you do for a living?

B: (I am a) Cleaner. (*Leon*, 1994)

#### 文頭での省略

(Do you) Mind if I ask you a question? (*Baghdad Cafe*, 1987)

(It is) Time to move. (*Die Hard 4*, 2007)

(I) Wonder who gave it to you. (*Harry Potter and the Sorcerer's Stone*, 2001)

(It) Doesn't mean I was wrong. (*Dr. House*, 2009)

(If) You want Rory to have a monkey, you yourself love monkeys. (*8 Simple Rules*, 2002)

#### 文中での省略

How (are) you doin'? (*Die Hard 4*, 2007)

I thought (that) you guys were supposed to be shopping. (*Charmed*, 1998)

Go (to) get him. (*The Fugitive*, 1993)

You better do something quick(ly). (*Bad Boys*, 1995)

After she walked out on you (on) Friday night. (*Insomnia*, 2002)

Another year over and a new one just begun. (*Happy New Year*)

You (had) better choose your bates very carefully. (*ER*, 1994)

#### 文尾での省略

A: Who's in charge here? B: I am (in charge here). (*J.F.K.*, 1991)

I'm fairly certain you're not supposed to (do that). (*Bones*, 2005)

### 1-2. 短縮 (CONTRACTION)

#### 短縮

#### 略語 (abbreviation)

bro (= brother) / fridge (= refrigerator) / 'cause (= because) / prep. (= preparatory school) / cuz / cos (= because) / rep (= representative) / copter (= helicopter) / sec (= second) / doc (= doctor) / sub (= submarine)

#### 動詞句短縮 (verb phrase contraction)

He's right. (*Twelve Angry Men*, 1957)

#### 一体同化 (coalescent assimilation)

Aren't you gonna tell me how you did it? (*Batman*, 1992)

I don't wanna die. (*Air Force One*, 1997)

I gotta keep recording. (*Contact*, 1997)

小林敏彦 著

「口語英文法の実態」

小樽商科大学出版会

ISBN978-4-87738-376-3



## 2. 拡張 (EXPANSION)

### 2-1. 付加 (ATTACHMENT)

#### 付加

##### 人称代名詞 *you* の付加

Don't you say your goodbyes. (*Titanic*, 1997)

Now you go home. (*Contact*, 1997)

##### 注意を喚起する語 (attention signal)

Hey, what is your name? (*12 Angry Men*, 1957)

Yo, brother. What's up? (*American Dragon: Jake Long*, 2005)

You know what? (*Blood Ties*, 2006)

I tell you what. (*American Gothic*, 1995)

Check it out. (*Buffy the Vampire Slayer*, 1997)

Listen up! Ladies and Gentlemen. (*The Fugitive*, 1993)

Excuse me, officer. (*In Living Color*, 1990)

Doctor, I need your help. (*Battlestar Galactica*, 2004)

Daddy, you shouldn't be afraid of sex. (*All in the Family*, 1971)

Hey, boss, do you want me to do it? (*Cold Case*, 2003)

##### 反応を表す語句 (reaction signal)

1) 驚き -- Wow! / Oh! / Oh, no! / Oh, dear! / No way! / Ah! / Wow! / Ooh! / Ugh! / Gee! / Ha! / Yippee! / What! / What? / Huh?

2) 驚き (神に関する語彙を含むもの) -- Oh, my God! / My God! / God! / Oh, my! / My! / Oh, my gosh! / My gosh! / Gosh! / Oh, my goodness! / My goodness! / Jesus Christ! / Jesus! / Christ!

3) しくじった時 -- Oops! / Whoops!

4) 同意、納得 -- Uh-huh.

5) 生理現象 -- Yuck! / Ouch! / Ow! / Ticklish! / Hahhhhhchu!

##### 談話標識 (discourse marker)

Let me see. I don't believe there's a fracture. (*Cheers*, 1982)

Well, why are you sad? (*Officers on Duty*, 2003)

You know, this is a nice moment. (*24*, 2001)

I mean, what is the purpose? (*The 10th Kingdom*, 2000)

##### 付加詞 (tags)

I think he needs a girlfriend or something. (*Aladdin*, 1994)

Things like that. (*Creature Comforts*, 2003)

Stuff like that. (*The A-Team*, 1983)

##### 've got to の使用

I think I've got to go to the bathroom. (*Babylon 5*, 1994)

##### Take [have] + a + 名詞

Mind if I take a look [= look] around? (*Prison Break*, 2005)

Let's go have a drink [= drink] (*Queer as Folk*, 2000)

Have a good sleep there, Corrine. (*Big Daddy*, 1999)

### 2-2. 言換 (PARAPHRASING)

#### 言換

##### 反復 (Repetition)

Oh, yes, yes, I'm free. (*Are You Being Served?*, 1972)

Okay, okay, I'm flexible. (*7th Heaven*, 1996)

We thought, I ... I thought that, uh, (*Courage Under Fire*, 1996)

##### 余剰要素 (Redundancy)

Simon says Lieutenant McClain is to go to the corner of 138th Street Und Amsterdam, which is in Harlem, if I'm not mistaken. (*Die Hard 3*, 1995) (説明セリフの例)

##### 節の多用

###### 文語

In bridging river valleys, the early engineers built many notable masonry viaducts of numerous arches.

###### 口語

In the early days when engineers had to make a bridge across a valley and the valley had a river flowing through it, they often built viaducts, which were constructed of masonry and had numerous arches in them; and many of these viaducts become notable. (Halliday, 1994, pp. 350-351)

### 3. 変換 (VARIATION)

#### 3-1. 代用 (SUBSTITUTION)

##### 代用

##### 口語語彙 (colloquialism)

I just don't get it. Are they begging? (*7th Heaven*, 1996)

That's where you messed up, son. (*Coming to America*, 1988)

They're a bunch of boring and incompetent fools! (*Star Trek*, 1987)

##### 非公式表現 (vernacular range of expressions)

Doors ain't as bad as you think. (*Ghost*, 1990)

Who the hell are you? (*Batman*, 1989)

##### 現在完了を過去形で代用

Did anyone ever tell you you're the smartest little man? (*Heroes*, 2006)

##### 過去分詞を過去形で代用

We didn't get any more than we expected. (*The Magnificent Seven*, 1960)

##### 人称代名詞の"中性化"

I just can't be with someone if I don't respect what they do. (*Seinfeld*, 1990)

##### 関係代名詞の格

By who? (*Angel*, 1999)

##### 可算名詞の前のless

He thinks the less people see his face. (*Black Circle Boys*, 1997)

##### 仮定法過去でwereをwasで代用

If I was you, I would have peed in the cob salads. (*Action*, 1999)

If there was any other way, I'd take it! (*The Black Adder*, 1983)

##### asをlikeで代用

Like I said, Jack, I don't have that choice. (*24*, 2001)

##### more + 2音節以下の形容詞

My father had more big and huge. (*John from Cincinnati*, 2007)

I thought you were more clever than that. (*Universal Soldier*, 1992)

##### 進行形の使用

You were wanting to kiss me all night? (*Dawson's Creek*, 1998)

I'm having to guess at some of it. (*Blakes 7*, 1978)

#### 2. 並換 (REORDERING)

##### 並換

##### 話題化 (Topicalization)

What I'm going to do next I just don't know.

How she got the gun through customs we never found out.

##### 左転移 (Left Dislocation)

All the other civilizations that you find, they come here? (*Contact*, 1997)

##### 右転移 (Right Dislocation)

Here he comes. Here comes John Wayne. (*Arrested Development*, 2003)

Where is he... John Smith? (*Doctor Who*, 2005)

##### 平叙疑問 (Declarative Questions)

You mean you're a hitman? (*Leon*, 1994)

The Emperor's coming here? (*Star Wars: Return of the Jedi*, 1983)

## APPENDIX 5: Types of Language Learners in Details

	<b>Autonomy</b> 自律性 (自発性)	<b>Intrinsic Motivation</b> 内発的動機付け	<b>Extrinsic Motivation</b> 外発的動機付け	<b>Groupism</b> 集団志向性 (群がり志向)
<b>Lone Warrior</b> 孤高の戦士	◎	◎	×	×
<b>Rising Dragon</b> 昇り龍	○	○	△	△
<b>Sprouts</b> 新芽	△	△	○	○
<b>Mediocre</b> 一般	×	×	◎	◎

## APPENDIX 6: 類音語一覧 (1)

英語リスニングにおける学習者が留意すべき音変化と類語の克服に向けた指導  
 単著) 平成20年2月 小樽商科大学言語センターLanguage Studies第16号

### ペア

- [ ] light/right: Look at the light on your right.
- [ ] meat/meet: The quality of this meat meets our standards.
- [ ] right/write: Write your name on the right.
- [ ] sea/see: I can see the sea from my room.
- [ ] hard/heard: I heard he works very hard.
- [ ] hear/here: I hear you are here today.
- [ ] lead/read: I will lead them to read more books.
- [ ] sink/thing: Nothing will sink in this lake.
- [ ] desert/dessert: The dessert is very common the desert.
- [ ] law/low: The law bans low wages.
- [ ] long/wrong: I said something wrong and now I long for yesterday.
- [ ] heart/hurt: His words hurt my heart.
- [ ] lice/rice: The lice looks like a rice in the distance.
- [ ] peace/piece: I wrote a message of peace in a piece of paper.
- [ ] play/pray: I always pray before I play baseball.
- [ ] raise/rise: I must rise to ask to raise my wages.
- [ ] buy/by: I must buy milk by 3 p.m.
- [ ] for/four: I bought four books for my kids.
- [ ] road/load: He loaded something into the truck on the road.
- [ ] walk/work: He always walk to work.
- [ ] ball/bowl: There are many meat balls in the bowl.
- [ ] heard/heart: I heard he developed a heart disease.

## APPENDIX 6: 類音語一覽 ( 2 )

- [ ] lack/luck: He failed because of the lack of luck.
- [ ] mail/male: I got a mail from a male student.
- [ ] mouse/mouth: The cat catches a mouse every month.
- [ ] staff/stuff: All staffs took away their stuff from the office.
- [ ] she/sea: She went to the sea.
- [ ] too/two: I need two pieces too.
- [ ] arrow/allow: An poisoned arrow is not allowed in the bout.
- [ ] boat/vote: He used the boat to go to vote.
- [ ] bat/but: A bat may be scary but looks cute to me.
- [ ] bath/bus: There is a bathroom in the bus.
- [ ] caught/coat: He caught a cold after he took off his coat.
- [ ] die/dye: He dyed his hair before he died.
- [ ] feel/fill: Fill in the document when you feel ready.
- [ ] fly/fry: No one wishes to fry a fly to eat.
- [ ] free/flea: I go to the flea market when I am free.
- [ ] knight/night: The knight went out at night.
- [ ] laugh/rough: He may laugh at my rough driving.
- [ ] aw/raw: The law bans the sale of raw fish.
- [ ] low/row: The law bans working two days in a row.
- [ ] read/red: He read the red-covered book.
- [ ] rock/lock: I will put the rock in the box and lock it.
- [ ] son/sun: My son is playing in the sun now.
- [ ] to/two: I want to buy two cakes.
- [ ] wait/weight: You must wait for me to lose weight.
- [ ] word/world: There is no word to express her beauty in the world.

## APPENDIX 6: 類音語一覧 ( 3 )

### グループ

- [ ] bat/but/bad: The quality of the bat is bad but low in price.
- [ ] buy/by/bye: By the way, you must say good bye after you buy something.
- [ ] berry/bury/very: Please bury the berry very quickly.
- [ ] caught/coat/court: The man in a coat was caught by police before the court.
- [ ] claim/climb/crime: He claims he will climb the mountain and commit a crime.
- [ ] clash/crash/crush: They clashed, the plane crashed and the body crushed.
- [ ] feather/weather/whether: A feather shows whether the weather will be fine or not.
- [ ] law/low/raw: The law bans the sale of raw fish at low prices.
- [ ] law/low/role/roll/row: The law says his role is to roll cakes in a row at the low cost.
- [ ] love/rub/rob: The rock I love and rub everyday can be robbed someday.
- [ ] plenty/purity/pretty: A plenty of pretty flowers show their purity in the garden.
- [ ] right/light/write: I will write with my right hand near the light.
- [ ] road/load/lord: The lord has a heavy load to walk on the road.
- [ ] role/roll/rule: His role is to keep a rule and take a roll in class.
- [ ] saw/sew/sow: I saw a man who tried to sow something but sew nothing.
- [ ] sea/see/she: She will see the sea tomorrow.
- [ ] shoot/short/shot: The short hunter tried to shoot a bear but shot a rabbit.
- [ ] to/too/two: I want to buy two books, too.

## APPENDIX 7 (1) : 名詞の前の冠詞の有無

a/an	限定されない単数の可算名詞	I have a picture.
the	限定される単数の可算名詞	I have the picture.
	限定される複数の可算名詞	I have the pictures.
	限定される不可算名詞	You can have the love you need to live.
φ	限定されない不可算名詞	I can have security.

### 可算名詞 (countable noun)

鉛筆や本など具体的な形があり、ひとつ、ふたつ（一本、二本、一冊、二冊）と数えられる物体や具体的な事項。

### 不可算名詞 (uncountable noun)

概念や思想などの抽象名詞 (abstract noun) や、そのままでは独立した形としては数えられない水などの物質名詞 (material noun)

## APPENDIX 7 (2): 限定されない・限定されるとは？

限定されない	限定される
<p><b>新情報</b> 初めて提示されるもの</p> <p>A: I have <b>a</b> picture. B: What kind of picture?</p>	<p><b>旧情報</b> 前に一度出てきたもの</p> <p>A: I bought this picture yesterday. B: I like <b>the</b> picture.</p>
<p><b>非共有情報</b> 何を指しているかよくわからない</p> <p>A: Open <b>a</b> door. B: Which door?</p>	<p><b>共有情報</b> 何を指しているかはっきりわかる</p> <p>A: Open <b>the</b> door. B: Okay</p>
<p><b>抽象的情報</b> 意味が抽象的</p> <p>A: Why do you like this place? B: Because I can have security.</p>	<p><b>具体的な情報</b> 意味が具体的</p> <p>A: What kind of love can I have? B: You can have <b>the</b> love you need to live.</p>

## APPENDIX 7 (3): 限定詞 (determiner)

冠詞	a / an / the
数量詞	some (-) / any (-) / every (-) / each / no (-)
指示形容詞	this / that
代名詞の所有格	my / our / your / his / her / their

限定詞は一緒に並ばない。

- (x) Some my friends speak French.  
 → Some of my friends speak French.  
 → Some friends of mine speak French.

限定詞は疑問詞の前には置かれない。

- (x) Tell me the what you like.  
 → Tell me what you like.

## Appendix 8: Download Kobayashi's Articles

<http://barrel.ih.otaru-uc.ac.jp/items-byauthor?author=Kobayashi,+Toshihiko>

【2010年07月 文献別被閲覧回数】

- 78 ダウンロード 英語リスニングにおける学習者が留意すべき音変化と「類音語」の克服に向けた指導
- 42 ダウンロード 洋画を活用したリスニング活動
- 37 ダウンロード 時事英語教授法 - 複合的アプローチによるメディア英語の習得
- 36 ダウンロード A Case of Goken:Product Development and Marketing in the Overflooded English Textbook Market
- 36 ダウンロード 洋楽を活用したリスニング活動
- 31 ダウンロード 海外短期語学研修で英語力はどのくらい伸びるものか
- 31 ダウンロード 洋画の字幕翻訳の特徴とその類型
- 27 ダウンロード 洋画の談話に見られる口語文法の構築と類型化
- 27 ダウンロード Learner variations in communication strategies : a study of Japanese, Chinese and American paraphrasing techniques in English and their application to task-based grammar instruction
- 26 ダウンロード 同一テキストを用いたリスニングを中心に技能間の正の転移を有機的に関与させた四技能統合授業モデル
- 25 ダウンロード A study of communication strategies : comprehensibility of Japanese English
- 25 ダウンロード 大学一般教養英語におけるリサーチプレゼンテーション導入の試み -- 小樽商科大学英語IIでの実践報告
- 25 ダウンロード Response to Japanese college EFL learners' difficulties in SLA
- 25 ダウンロード 大学4年間ににおける日本人英語学習者の口頭による語彙記述技能の習得に関する縦断的実証研究
- 24 ダウンロード 株式会社語研のケース・スタディ - 飽和する英語教材の中での商品開発と販売戦略
- 23 ダウンロード Native and Nonnative Reactions to Translated Newspaper Editorials in English
- 20 ダウンロード Authenticity of Translated Texts in English
- 20 ダウンロード Japanese learners' SLA in responses to English negative interrogative sentences
- 17 ダウンロード クローズド・キャプション・システム対応の洋画ビデオソフトを活用した英語授業
- 13 ダウンロード Contrastive analysis of Japanese and English liquid sounds
- 12 ダウンロード A study of comprehensibility of native and non-native varieties of English
- 11 ダウンロード English as an international language : what native speakers of English should keep in mind
- 10 ダウンロード Can retrospective feedback improve ESL speech?

## APPENDIX 9: 小林敏彦著執筆学術論文一覧

### 2011/7/26

- 論文1 : Native and Nonnative Reactions to ESL Compositions  
(单著) 平成4年2月 TESOL Quarterly, Vol.26, No1, Spring 1992
- 論文2 : A Study of Communication Strategies: Comprehensibility of Japanese English.  
(单著) 平成5年11月 北海学園大学人文学会人文論集第1号
- 論文3 : Contrastive Analysis of Japanese and English Liquid Sounds  
(单著) 平成6年3月 小樽商科大学言語センターLanguage Studies第2号
- 論文4 : 第二言語習得における四技能の相互関連性  
(单著) 平成6年3月 札幌日本語研究会論集第2号
- 論文5 : Learner Variations in Communication Strategies: A Study of Japanese, Chinese and American  
Paraphrasing Techniques in English and Their Application to Task-based Grammar Instruction  
(单著) 平成6年10月 北海学園大学人文学会人文論集第3号
- 論文6 : A Study of Comprehensibility of Native and Nonnative Varieties of English.  
(单著) 平成7年3月 小樽商科大学言語センターLanguage Studies第3号
- 論文7 : Can Retrospective Feedback Improve ESL Speech?  
(单著) 平成7年4月 北海学園大学人文学会人文論集第4号
- 論文8 : 大学4年間における日本人英語学習者の口頭による語彙記述技能の習得  
に関する縦断的実証研究: 2年目の中間報告  
(单著) 平成7年10月 北海学園大学人文学会人文論集第5号
- 論文9 : 大学教養英語におけるリサーチプレゼンテーション導入の試み:  
小樽商科大学英語IIでの実践報告  
(单著) 平成8年3月 小樽商科大学言語センターLanguage Studies第4号
- 論文10 : Response to Japanese College EFL Learners' Difficulties in SLA  
(单著) 平成8年10月 北海学園大学人文学会人文論集第7号
- 論文11 : Japanese Learners' SLA in Responses to English Negative Interrogative Sentences  
(单著) 平成10年3月 小樽商科大学言語センターLanguage Studies第6号
- 論文12 : Native and Nonnative Reactions to Translated Newspaper Editorials in English  
(单著) 平成10年8月 小樽商科大学人文研究第96号

- 論文13：海外短期語学研修で英語力はどのくらい伸びるものか
  - (単著) 平成11年3月 小樽商科大学人文研究第97号
- 論文14：キャプション付き洋画ビデオを利用した英語授業
  - (単著) 平成11年4月 小樽商科大学言語センターLanguage Studies第7号
- 論文15：Authenticity of Translated Texts in English
  - (単著) 平成11年8月 小樽商科大学人文研究第98号
- 論文16：高等学校用「オーラル・コミュニケーションA」教科書における依頼表現の特徴--談話分析の視点から
  - (共著) 平成12年3月 北海学園大学学園論集第103号
- 論文17：洋画の字幕翻訳の特徴とその類型
  - (単著) 平成12年9月 小樽商科大学人文研究第100号
- 論文18：洋画を活用したリスニング活動
  - (単著) 平成13年4月 小樽商科大学人文研究第101号
- 論文19：時事英語教授法：複合的アプローチによるメディア英語の習得
  - (単著) 平成14年4月 小樽商科大学人文研究第103号
- 論文20：English as an International Language: what native speakers of English should keep in mind
  - (単著) 平成14年4月 小樽商科大学言語センターLanguage Studies第9号
- 論文21：洋楽を活用したリスニング活動
  - (単著) 平成15年3月 小樽商科大学人文研究第106号
- 論文22：オーセンティックな英語リスニング教材開発の理論と実践
  - (単著) 平成18年10月 小樽商科大学人文研究第112号
- 論文23：L-R Spiral: リスニングとリーディング活動の相乗効果
  - (単著) 平成18年11月 小樽商科大学言語センターLanguage Studies第13号
- 論文24：語研のケース・スタディ
  - (単著) 平成19年3月 小樽商科大学言語センター広報
  -

- 論文25：英語リスニングにおける学習者が留意すべき音変化と類語の克服に向けた指導  
• (単著) 平成20年2月 小樽商科大学言語センターLanguage Studies第16号
- 論文26：Giving Shape to Pedagogically Downgraded Spoken English Grammar through Quantitative Representation  
• (単著) 平成20年3月 小樽商科大学人文研究第115号
- 論文27：洋画の談話に見られる口語文法の構築と類型化  
• (単著) 平成21年11月 小樽商科大学人文研究第118号
- 論文28：An Attempt to Foster Autonomous English Learning Through Movies in Individual and Collective Settings  
• (単著) 平成23年3月 映画英語教育研究 第16号 映画英語教育学会
-

## APPENDIX 10: 小林敏彦著一般学習者向け英語学習書

- 著書1：「和英人物表現データバンク」  
（単著）1992年4月 ジャパンタイムズ社
- 著書2：「生活単語を増やすための分野別和英便利辞典」  
（単著）1993年4月 明日香出版社
- 著書3：「英語の言い訳表現きまり文句集」  
（単著）1993年6月 金星堂
- 著書4：「こんなとき英語でどういうの」  
（単著）1993年8月 明日香出版社
- 著書5：「愛の日常英会話」  
（単著）1993年9月 明日香出版社
- 著書6：「ヘッドライン単語集」  
（単著）1994年9月 明日香出版社
- 著書7：「Survival English」  
（単著）1994年11月 Shin Won Agency Co.（韓国）
- 著書8：「使える英語への英語3週間強化便利事典」  
（共著）1994年12月 明日香出版社
- 著書9：「ニュース英語からインターネット文献まで読みこなす英和和英便利辞典」  
（単著）1995年9月 明日香出版社
- 著書10：「恋愛式英語速成」  
（単著）1995年10月 旺文社有限公司（台湾）
- 著書11：「外国人の先生と話そう」  
（単著）1995年12月 大修館書店
- 著書12：「世界の中の日本人」（大学用テキスト）  
（単著）1996年2月 英潮社
- 著書13：「Conversation for Romantic Situations」  
（単著）1996年6月 Chong-Hab Publishing（韓国）
- 著書14：「こんなときこんな英語」  
（単著）1996年6月 明日香出版社
- 著書15：「インターネットの英語」  
（単著）1996年7月 明日香出版社

- 著書16：「機智英語脱口説」
  - (単著) 1996年7月 旺文社有限公司 (台湾)
- 著書17：「ネイティブが話す[英単語・イディオム・決まり文句]」
  - (単著) 1996年8月 語研
- 著書18：「健康が一番」(大学用テキスト)
  - (単著) 1997年2月 英潮社
- 著書19：「インターネットで覚えるCNNキーワード1400」
  - (単著) 1997年8月 語研
- 著書20：「日本の教育を考える」(大学用テキスト)
  - (単著) 1998年2月 英潮社
- 著書21：「ニュース英語パワーボキャビル4000語」
  - (単著) 1998年8月 語研
- 著書22：「新聞英語字彙4000」
  - (単著) 寂天文化事業有限公司 (台湾)
- 著書23：「ネイティブがよく使う[英単語・イディオム・決まり文句]」
  - (単著) 2000年1月 語研
- 著書24：「ニュース英語パワーボキャビルプラス3000語」
  - (単著) 2000年8月 語研
- 著書25：「新聞英語字彙3000」
  - (単著) 寂天文化事業有限公司 (台湾)
- 著書26：「英単語出題ランキング」
  - (単著) 2001年5月 語研
- 著書27：「NATIVE」
  - (単著) 2001年7月 Book Post Agency (韓国)
- 著書28：「英語イディオム出題ランキング」
  - (単著) 2001年9月 語研
- 著書29：「VOA英語ニュース・リスニング初挑戦」
  - (単著) 2001年10月 語研
- 著書30：「中学英語でネイティブ表現を使いこなす基本100ワードの英会話術」
  - (単著) 2002年3月 語研
- 著書31：「VOA英語ニュース・パワーリスニング」
  - (単著) 2002年5月 語研

- 著書 3 2 : 「説漂亮英語只需 1 0 0 個國中単字」
  - (単著) 2002年11月 建興文化事業有限公司 (台湾)
- 著書 3 3 : 「映画英語教育論」
  - (共著) 2003年3月 スクリーンプレイ社
- 著書 3 4 : 「100 Words for Idiomatic English」
  - (単著) 2003年3月 Dalian University of Technology Press (中国)
- 著書 3 5 : 「VOA英語経済ニュースの聴き方」
  - (単著) 2003年4月 語研
- 著書 3 6 : 「VOA英語インタビューを聴きこなす」
  - (単著) 2003年7月 語研
- 著書 3 7 : 「VOA新聞英語聴力入門」
  - (単著) 2003年3月 寂天文化事業有限公司 (台湾)
- 著書 3 8 : 「私たちの地球と健康」 (大学用テキスト)
  - (共著) 2004年1月 成美堂
- 著書 3 9 : 「3 パターンで決める日常英会話ネイティブ表現」
  - (単著) 2004年5月 語研
- 著書 4 0 : 「3 文型で広がる日常英会話ネイティブの公式」
  - (単著) 2005年7月 語研
- 著書 4 1 : 「3 個句型救的英語會話」
  - (単著) 2006年5月 建興文化事業有限公司 (台湾)
- 著書 4 2 : 「わかる! 使える! 会話する英文法Q&A」
  - (共著) 2006年6月 語研
- 著書 4 3 : 「ネイティブならこう話す英会話フレーズ 6 0 0」
  - (共著) 2006年11月 語研
- 著書 4 4 : 「言語と私たちの世界」
  - (共著) 2007年2月 三修社

- 著書45：「誕生から永遠の別れまで英語で言ってみるMY LIFE」
  - (共著) 2007年4月 語研
- 著書46：「英会話フレーズ2220」
  - (共著) 2007年5月 三修社
- 著書47：「使える3フレーズ単語でマスターするネイティブ英会話」
  - (共著) 2007年9月 語研
- 著書48：「Grammar Rules of Spoken English」
  - (共著) 2007年10月 System (韓国)
- 著書49：「かけがえのない健康と環境」(大学用テキスト)
  - (共著) 2008年1月 成美堂
- 著書50：「日本人から見たアメリカ人の不思議な行動パターン」
  - (共著) 2008年2月 三修社
- 著書51：「英語リスニング教材開発の理論と実践」
  - (共著) 2008年3月 国立大学法人小樽商科大学出版会
- 著書52：「ネイティブの英語人物表現」
  - (共著) 2008年4月 語研
- 著書53：「英語の看板を読もう：見てわかってボキャビル」
  - (単著) 2008年9月 三修社
- 著書54：「日本語から引けるネイティブがよく使う英会話表現ランキング」
  - (共著) 2009年1月 語研
- 著書55：「VOAで学ぶ現代アメリカ事情」(大学用テキスト)
  - (共著) 2009年1月 南雲堂
- 著書56：「英語で自分の意見を言ってみよう」(大学用テキスト)
  - (共著) 2009年2月 三修社
- 著書57：「初めての英語ニュースリスニング」
  - (単著) 2009年8月 語研

- 著書58：「VOAが伝える現代アメリカ」
  - (共著) 2009年8月 南雲堂
- 著書59：「英語でディスカッション」
  - (共著) 2010年2月 三修社
- 著書60：「すべての英語教師・学習者に知ってもらいたい口語英文法の実態」
  - (単著) 2010年3月 国立大学法人小樽商科大学出版会
- 著書61：「細かく言い表したい英会話フレーズ2220」
  - (共著) 2010年5月 三修社
- 著書62：「ビジネスパーソンの英会話フレーズ525」
  - (共著) 2010年9月 語研
- 著書63：「アメリカ人から見た日本人の不思議な行動パターン」
  - (共著) 2010年9月 三修社
- 著書64：「ニュース英語究極単語10,000」
  - (単著) 2010年10月 語研
- 著書65：「英語スピーチとプレゼンテーションの技術」
  - (共著) 2010年10月 南雲堂
- 著書66：「ネイティヴはこう使う！英会話キーワード100」
  - (単著) 2011年1月 語研
- 著書67：「3段階で覚えるネイティヴはよく使う英単語・イディオム・決まり文句」
  - (単著) 2011年1月 語研
- 著書68：「学英语・有感覺上下好」
  - (共著) 2010年10月 建興文化事業有限公司(台湾)
- 著書69：「根我一輩子的英語」
  - (共著) 2010年10月 建興文化事業有限公司(台湾)
- 著書70：「ビジネスパーソンの英文メール」
  - (共著) 2011年1月 語研
- 著書71：「ビジネスパーソンのミーティング・プレゼンテーション英語表現」
  - (共著) 2011年8月 語研

# MEMO

# MEMO